第3次小牧市地域福祉計画及び地域福祉活動計画 骨子(案)

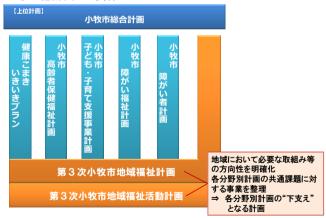
第1部 計画の概要

1. 計画策定の背景

- ・高齢化、少子化や世帯状況の変化に伴い、新たな地域福祉課 題が生じている
- ・地域のつながりが薄れている一方で、地域でのさまざまな活動 に対する役割や期待が高まってきている
- ・地域に暮らす人すべてが、それぞれができることを果し、地域 の一員としての役割を担うことができる
- ・一人ひとりが、地域づくりに参加する意識の醸成が必要

2. 計画の性格、位置づけ

- ◆ 計画の根拠
- ・社会福祉法107条にもとづく
- ◆ 地域福祉計画、地域福祉活動計画の一体的な策定と位置づけ
 - ・両計画は一体的に策定
- ・地域福祉計画を基本計画、地域福祉行動計画はその実施計画としての役割を担う
- ◆ 市の他計画との関係



- 3. 計画の期間 平成29年度~33年度の5年間
- 4. 計画の策定体制 庁内外の策定体制を記載予定
- 5. 地域福祉圏域

住民の生活実態にあわせ、より適切な支援・サービスを提供するための範囲(圏域)を段階的に示す予定

第2部 地域福祉を取り巻く現状と課題

1. 国・県の動向

様々な制度等の改正の動向を整理

2. 小牧市の現況

基本統計データの整理(人口など) 地域福祉活動、地域資源を整理

3. 今後の課題

座談会、アンケート等の結果を踏まえ、今後の課題を整理

2次計画の6つの重点事業

- 地域座談会の実施
- ・ボランティア土壌の育成・支援
- 要援護者の見守りネットワーク事業
- 災害時要援護者支援体制の構築
- ネットワーク委員の養成・育成
- ・ご近所福祉ネットワークモデル事業



重点課題1 福祉の担い手づくり、啓発、意識の醸成

重点課題2 福祉活動をもとにした地域づくり

重点課題3 地域で支え合う、住民主体の活動や

サービス提供体制の基盤づくり

第4部 地域福祉活動計画

次回以降 検討

- 1. 活動計画の考え方
- 2. 活動計画【重点事業】
 - ※ 重点事業は基本目標等をもとに再検討

○つながり、ネットワーク ○災害対策(避難所) ○住民が主体の予防 ・予防支援 ○福祉教育 ○人材育成

第3部 地域福祉計画

1. 基本理念

あなたが主役 助け合いの輪でつながるまち こまき

- ・福祉は一部の人たちだけの問題ではなく、地域に住むすべて の人に関わることを再度認識する
- ・「支援する人」「支援される人」の関係ではなく、誰もが支援者に も被支援者にもなるという意識を持つ
- ・「自助」「互助・共助」を理解し、みんなが支えあって共に生活しているという認識をもつ
- ・地域住民一人ひとりが、地域の一員として役割を担う
- だれもが安心して暮らせるまちづくりをめざす



基本理念を実現するため

2. 基本目標

基本 目標1

福祉の担い手を育成し、新たなつながりを 広げよう

- ・子どもから大人まで、地域に住むすべての人が 支え合って共に生活していることを理解する
- ・地域の担い手を増やせるように、育成や参加の きかっけづくりが必要
- ・さまざまな人が関わることで新たなつながりが 広がる

基本 目標2

福祉活動をもとに地域を見直し、自分たちらしい地域にしよう

- ・地域で活躍している団体等の活動を集約
- ・自分たちの地域に必要なこと、できること・ある資源などを話し合う
- ・自分たちの地域にあった、地域づくりを地域活動 や新たなつながりを通して作り上げていく

基本 目標3

地域で支え合う、住民主体の活動やサービス提供体制の基盤をつくろう

- ・地域に期待される役割が大きくなってきている ことを理解
- ・住み慣れた地域で誰もが住み続けられるよう、 住民主体の活動を活性化する
- ・安定的で継続的に住民主体のサービスが提供 できるよう、基盤をつくる

小牧市地域福祉計画及び地域福祉活動計画 新旧目次対照表(案)

第2次 計画構成(旧)

計画の概要

- 1 計画策定の背景
- 2 計画の性格
- 3 計画の期間
- 4 計画の構成
- 5 計画の策定体制

第1部 小牧市の現状

第1章 小牧市の現状

- 1 人口
- 2 高齢者世帯の状況
- 3 要介護認定者の状況
- 4 障がいのある人の状況
- 5 外国人の状況

第2章 地域福祉活動等の状況

- 1 地域福祉を推進する団体・機関
- 2 地域福祉活動

第2部 地域福祉計画

第1章 計画の考え方

- 1 基本理念
- 2 基本目標
- 3 施策の体系
- 4 基本的な考え方

第2章 基本計画

第3部 地域福祉活動計画

第1章 活動計画の考え方

第2章 活動計画(6つの重点事業)

- 1 地域座談会の実施
- 2 ボランティア土壌の育成・支援
- 3 要援護者の見守りネットワーク事業
- 4 災害時要援護者支援体制の構築
- 5 ネットワーク委員の養成・育成
- 6 ご近所福祉ネットワークモデル事業

資料編

第3次計画構成(新)

第1部 計画の概要

- 1 計画策定の背景
- 2 計画の性格、位置づけ
- 3 計画の期間
- 4 計画の策定体制
- 5 地域福祉圏域

第2部 地域福祉を取り巻く現状と課題

新 第1章 国・県の動向

※国や県の地域福祉関連法、制度、関連計画の内容について整理し、記載予定

第2章 小牧市の現状

※小牧市を取り巻く状況、地域福祉活動等の状況を整理し、記載予定

第3章 今後の課題

※2次計画の取組み、座談会、アンケート等を踏まえ、今後の課題を整理し、記載予定

第3部 地域福祉計画

第1章 計画の考え方

- 1 基本理念
- 2 基本目標
- 3 施策の体系
- 4 基本的な考え方

第2章 基本計画

第4部 地域福祉活動計画

第1章 活動計画の考え方

第2章 活動計画(重点事業)

※2次計画の検証結果を踏まえ、重点事業を整理し、記載予定

資料編

小牧市総合計画

健康こまき

一高齢者保健福祉計画 小牧市 子ども・子育て支援事業計画小牧市

牧市障がい福祉計画障がい者計画

第3次小牧市地域福祉計画

第3次小牧市地域福祉活動計画

地域において必要な取組み等 の方向性を明確化 各分野別計画の共通課題に対 する事業を整理

⇒ 各分野別計画の"下支え" となる計画